



Kainan East Rotary

DISTRICT 266

CLUB WEEKLY BULLETIN

事務所 海南市日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 2-4363

例会日 毎週月曜日 12時30分 ♣オ1例会のみ 18時30分 於海南商工会議所 4F

会長 田岡啓一 幹事 奥村匡敏 会報委員長 柳川和一郎 委員 島村佳郎 松田易己

オ274回 例会 昭和56年2月23日(月) 午後12時30分 於海南商工会議所

1. 開会 司会 田岡啓一 会長
2. ロータリーソング 「奉仕の理想」
3. ゲスト紹介 パストガバナー 井関 久楠様
4. ビジター紹介 片桐 治様 (和歌山南R.C.)
5. 出席率報告 82.22% 会員総数 45名 出席者数 37名
前回修正出席率 95.56%

3月2日のオ1例会は、出席率100%dayに指定しています、御協力下さい。

6. 会長スピーチ 田岡啓一 会長

- ① 本日の例会日は、丁度ロータリー創立記念日と合致しております。この日を中心に、前後一週間をR.I.では、ロータリー創立記念週間と指定しております。1950年より、ロータリアンとなり、地区のガバナーをつとめられた、井関さんを招待し、卓話を聞く事程、この日に一番ふさわしい事は、無いものと思えます。私ごとき多々弁ずる必要もありません、あとパストガバナーの卓話に耳を傾けて下さい。
- ② 2月21日に行われました、会長・幹事会に於て、県下20クラブを代表して、和歌山東R.C.の河野氏、湯浅R.C.の尾崎氏の意見発表に基づいて、活発に検当されました。分割は、止むを得ないと云う結論に近づいて来ているように感じられる。配布のリーフレットを良くお読み下さい。尚、来る3月9日大阪で、これについての審議会があり、和歌山での討論の成果を持ち寄り、再討論される事になっていますが、各クラブ毎に、クラブ自体の意向を纏めておくよう、との宿題を出されています。考えておいて下さい。
- ③ 2月21日夜、和歌山東南R.C.10周年記念式があり、片山エレクトが出席されました。のちほど、出席の報告をお願い致します。私ども、クラブの10周年記念に、何らかの参考にならうかと考えます。

7. 幹事報告

- ① 2月21日会長幹事会で、3月20日から22日にかけて行われます、青少年ライラについて、主管の田辺東R.G.から協力要請がありました。各クラブから、3名以上の参加を望んで居られました、御協力を乞う。
- ② 理事会開催お知らせ3月12日(木)木村屋にて午後7時30分より

8. 片山博之会長代理(和歌山東南R.C.10周年記念式に出席)

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

台湾東南R.C.と姉妹提携の台湾から、13名もの方々が式典に参加。盛大な記念式典でした。

9. ポールハリスフェロー徽章授与式

井関久楠バスターガバナーの手で、岸義朗君に親しく渡された。

10. 卓話 井関久楠様

和歌山ロータリークラブでは、昭和12年神戸ロータリークラブのスポンサーによって生まれました。その後、開戦となり、R.I.から脱退して、火曜会として、商工会議所内で発足しました。この火曜会へ入会する事になり、これがロータリー歴の一步でした。

戦後、昭和25年和歌山ロータリークラブとして、再承認を受け私は、昭和29年第5代目の会長を引受ける事になりました。私は、副会長の当時から、例会の出席率が気にかかり始め、出席を心掛け、今日迄28年間、100%の出席を続けております。私自身、一つの誇りに思っており、今後も続けて行くつもりであります。

私は、海南とは非常に縁が深いわけでありまして、学校卒業後、内海紡績で2年勤め、又、ガバナー当時、1971年地区大会を和歌山で開催する際に、海南ロータリークラブの人達に、お世話を願いました。又、本日はこのような機会を作って頂いた事、又、I.G.F.のホストの時にお世話頂き、厚く御礼申し上げます。

本日は、1905年ポールハリス他3名で、シカゴのユニティービルにて、ロータリークラブを創立した日であります。その後、76年間も経過しており、世界の情報と共に、ロータリークラブも色々変わってきております。当時ポールハリス他3名は、色々の職業の方々とうちとけて、相互援助又は、食事を共にして、親睦を計るのが目的であった。3年後1908年に、アーサー・シェルズン、チェスレイ・ペリーが入会され、両名がクラブとして、何か目標を設定しなければこのままの状態では、長続きしないであろうと考え、目標をサービス(奉仕)した。これがロータリークラブの基本的な土台を築いた事になる。

3年後、フランク・コリンが入会され、アーサー・シェルズン、チェスレイ・ペリーと共に本当の実のあるロータリーを創立したのである。チェスレイ・ペリー氏は、R.I.の事務総長として、32年間活躍されました。1981年2月1日現在、ロータリークラブ数19,025クラブ、ロータリアン数877,250人と成長しております。ただの社交クラブであれば、とてもこれだけの成長はないわけがあります。

ロータリーの原点は、親睦・サービス(奉仕)であります。人間は、欲望に支配されやすいが、それをおさえて、社会奉仕をするのが義務であり、ロータリーの価値であると思います。先般R.I.会長ロビン氏が来日した際、言われた言葉「例会場は人を作る場所、であると話され、私自身もその様に思います。こういう理論からも考え、いかに出席率を高くするのが、重要であるのか、又これがロータリアンの向上に結びついていく事になるでしょう。

ニコニコ 米山・3H・BOX

岸 義朗君 ポールハリスフェロー徽章受領
奥村 匡敏君 東南R.C.10周年記念ゴルフコンペへ参加、30位 入賞
広野 旭君 " 11位 飛び賞

次回案内 才275回例会 昭和56年3月2日 午後6時30分 於海南商工会議所